

平成 26 年(2014 年)11 月 28 日

報道機関 各位

## 平成 26 年度冬期 札幌市交通局の更なる節電の取組について

札幌市交通局では、国からの節電協力要請や電力需給状況、電気料金の再値上げなどの状況を踏まえ、平成 26 年(2014 年)12 月 1 日(月)～平成 27 年(2015 年)3 月 31 日(火)(※)の期間、次のとおり、更なる節電対策に取り組めます。

これに伴い、当局としては、お客さまに対して取組の趣旨や内容についてより一層の周知に努め、ご理解とご協力を求めてまいります。

※ 土日祝日を含む、12 月 29 日(月)～1 月 3 日(土)を除く

### 記

#### 1 更なる節電の取組

##### (1) 地下鉄車内暖房の原則停止

車内温度の低い早朝等を除いて、車内暖房を原則停止します。

地下鉄の車内暖房は座席下に設置



##### (2) 地下鉄駅名標識の全消灯

全駅のホームに設置している駅名標識を全て消灯します。



##### (3) 電力貯蔵装置の活用

地下鉄車両のブレーキ時に発生する回生電力を電力貯蔵装置に一時的に貯蔵し、走行中の他の車両や駅舎の照明などに再利用します。



#### 2 施設別の節電の取組(1の取組を含めて記載)

裏面のとおり



札幌市交通局

<節電の取組に関するお問い合わせ先>

札幌市交通局高速電車部業務課 川村・相沢

電話 011-896-2742 F A X 011-896-2793

Email st.gyomu@city.sapporo.jp

## 【施設別の節電の取組】

### <地下鉄>

実施項目	取組内容
車内	○ 車内暖房の原則停止（車内温度の低い早朝等を除く） ○ 車両室内灯の間引き（1両2本）
駅構内照明	○ 駅名標識（ホーム）の全消灯 ○ コンコース照明の間引き（※） ※ ホーム照明は安全確保のため間引きしない ○ 電照広告の一部消灯（公共広告など） ○ 飲料自販機の消灯
エスカレーター	○ 大通駅の一部のエスカレーター停止（10：00～16：00） ※ エレベーターは停止しない。 ※ 同方向に複数のエスカレーターがある箇所
自動改札機 ・券売機	○ 自動改札機の一部停止（10：00～16：00） ○ 券売機の一部停止（10：00～16：00）
その他駅設備	○ 電力貯蔵装置の活用 ○ 換気設備風量制御

### <路面電車>

実施項目	取組内容
車内	○ 車両室内灯の消灯（天候により判断） ○ 車内暖房の抑制（終日）

### <バスターミナル（交通局管理）>

実施項目	取組内容
ターミナル構内	○ 照明・空調の抑制

※ 地下鉄及び路面電車の運行本数の削減は予定していません。

※ 上記の他に交通局各庁舎、車両基地、電車事業所などの交通局関連施設において、照明の間引き、空調の抑制、作業機器の使用制限等の節電対策を行っています。

## 【参考：冬期の節電の取組の新旧比較表】 ※表面1の取組のみ抜粋

H26年度冬期の取組内容	H25年度冬期の取組内容
車内暖房の原則停止（車内温度の低い早朝等を除く）	車内暖房の一部運転（朝夕ラッシュ時の停止及び3時間に1時間の間欠運転）
駅名標識（ホーム）の全消灯	駅名標識（ホーム）の一部消灯（半数）
電力貯蔵装置の活用	－（※）

※ 電力貯蔵装置は平成26年2月から稼働